

学校だより No.

# 校長室の窓から

平成27年5月・臨時号 修学旅行特集

## < 校訓 >

いのちを大切にしよう  
 きまりを守ろう  
 進んでことにあたらう  
 相手の立場に立って考えよう



## 修学旅行 in Hiroshima ~平和記念公園・江田島(ファームステイ)・宮島~

5月20日(火)~22日(金)、3年生は修学旅行に行きました。天候にも恵まれ、事故なく無事終了することができました。平和記念公園は修学旅行生も大変多く、「今年度1番の人のにぎわいです。」ということでした。平和宣言・黙祷の後、代表2名が千羽鶴を納めました。みんなの気持ちが十分の伝わるものであったと思います。人が多く、資料館見学も思うように進めませんでした。それぞれ真剣な様子で資料等を見ていました。

### 平和宣言 尼崎市立武庫東中学校3年生

私たち尼崎市立武庫東中学校3年生 221名、ここ広島で平和な世界を育てることを誓います。

中学校に入学し早いもので、もう3年生となりました。今日の修学旅行を迎えるまでに私たちはたくさんの人に支えられ育ててもらいました。私たちはみんな両親から生まれました。その両親にも必ず両親がいます。祖父・祖母や曾祖父・曾祖母の年代が戦争を経験していることとなります。この中で1人の人生がちよっと変わるだけで、今の自分はなくなるのです。そんなことを思うと恐ろしくなります。私たち221人から3世代さかのぼるだけで1768人も多くの命となります。こんな命のルーがあって今の自分が存在しているのです。誰にとってもかけがえのない命なのに、毎年20万人以上の子ども達が戦争や内争のために命を落としています…このままで、本当にいいのでしょうか？

今回の修学旅行で平和について考える機会を持てたことは、「戦争」や「核兵器」のことだけではなく、「命」について考えるきっかけとなりました。

- 『目は人の良い所を見るために使おう』
  - 『口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう』
  - 『耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう』
  - 『手足は人を助けるために使おう』
  - 『心は人の痛みがわかるために使おう』
- と命が喜ぶ生き方も学んできました。

私たちの思う「平和」とは、「自分や友だちを大切にすること」なのかもしれません。入学して小学校との違いに戸惑いました。教科ごとに担当者が変わること。定期考査があり勉強へのプレッシャーに押しつぶされそうにもなりました。部活動では辛いことが多く、怒られやめたくなることもありました。

怒られるたびに、いつも自分ばかり…、誰も分かってくれない…、何をやっても面白くない…このように悩み、傷つき、苦しみ、孤独を感じていました。そんなとき救ってくれたのは友だちでした。友だちの支えのおかげで苦しみを乗り越えることができました。だから、自分や友だちを大切にすることが「平和」につながると信じています。

私たちが、戦争から復興している広島のように、困難に力強く立ち向かえるようになりたいです。そして、仲間と笑って過ごすこの広島での修学旅行を大切に、平和な世界を育てることを誓い黙祷を捧げます。…黙祷 ……



平和式典・平和宣言



原爆資料館へ移動

## 江田島(ファームステイ)

原爆資料館見学後、フェリーで江田島へ移動。約40分の船旅でしたが、リラックスして友達や先生と一緒に過ごすとてもいい時間でした。「さすが、貸し切り」とう感じでした。島に着くと、「歓迎 武庫東中学校」という横断幕が出迎えてくれました。下船後は、徒歩で入島式会場へ移動。緊張気味の顔も、対面式が終わる頃には打ち解けた様子になっていました。それぞれの家庭へ……。



入島式



よろしくお願いします



それぞれの家庭へ移動

・・・2日間 各家庭でお世話になりました・・・



魚釣れました



自分が釣れました



天気も最高

漁業や農業体験等、62軒の家庭にお世話になりました。おいしい料理に舌鼓をうつとともに、江田島の人の温かい心にも触れることができました。



## 宮島

3日目は世界文化遺産の宮島を訪れました。記念写真撮影の後、班単位で島を参拝したり土産を買ったりと最後の楽しい時間を過ごしました。

本当にいい修学旅行でした。反省すべきところはありますが、人ひとりが自覚ある行動がとれていたと思います。特に、実行委員のみなさん、ありがとうございます。修学旅行の生活目標は「身だしなみを整える」です。修学旅行は終わりましたが、「身だしなみを整える」を今年1年の3年生のキーワードにしてほしいと思っています。外側だけでなく内側(心)も整えてこそ、身だしなみではないでしょうか。今年1年、武庫東中の顔として頑張ってくれることを大いに期待しています。



退島式の最後は、学年合唱を披露しました。予定では、お礼の色紙を手渡すだけでしたが、お礼に歌をという声で自然と出てきました。伴奏もなく、練習もなく、ぶっつけ本番でしたが、本当に気持ちのこもった、いい合唱でした。感謝の気持ちも十分に伝わったと思います。